

平成18年8月分電力需給状況

需要の概要

平成18年8月の販売電力量は、27億4千2百万kWh時、前年比103.6%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、8月の気温が前年に比べ高めに推移したものの、7月の気温が前年に比べ低めに推移したことから、前年比101.4%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、8月の気温が前年に比べ高めに推移したことから、前年比108.4%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、化学、機械などが前年を上回ったことから、前年比105.7%となった。

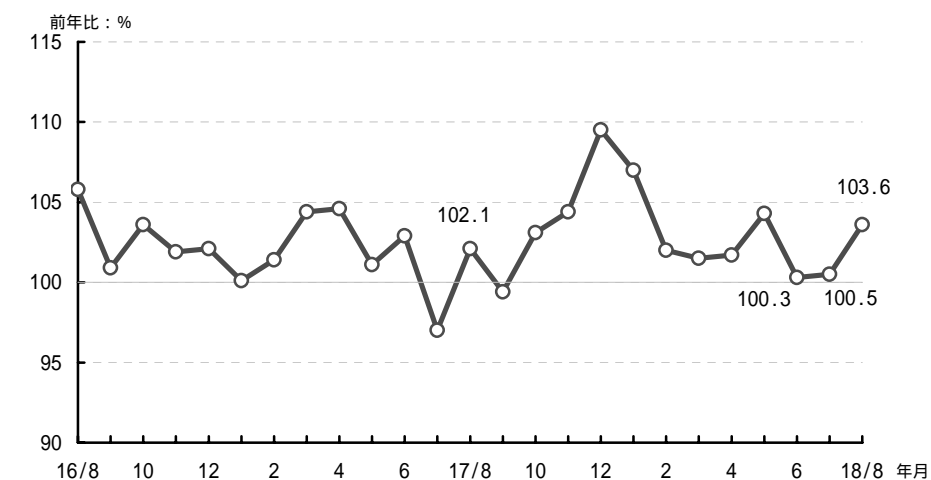
需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	902	101.4
	電 力	225	95.0
	計	1,127	100.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	697	108.4
	産業用電力	918	104.6
	うち大口電力	(679)	(105.7)
	計	1,615	106.2
販売電力量 計		2,742	103.6
融 通		603	87.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		18/8月	18/7月	18/6月
紙・パルプ	118	113.0	108.9	104.8
化 学	140	108.5	104.6	106.5
鉄 鋼	60	78.5	92.6	94.8
機 械	151	108.9	106.9	106.5
そ の 他	210	108.2	107.7	106.5
合 計	679	105.7	105.4	104.7

(参考2) 4県都平均気温

	18/7月				18/8月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	25.6	27.5	27.5	26.9	29.3	29.4	28.0
平年差	0.3	1.0	0.0	0.4	1.6	2.0	1.0	1.6
前年差	0.8	0.3	1.0	0.1	0.6	0.7	1.6	1.0

供給の概要

- 原子力は、前年比100.4%となった。
- 水力は、前年の渇水の反動により、前年比249.7%となった。
- 火力は、水力の増加などにより、前年比92.4%となった。

供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原子力	(40) 1,521	100.4	出水率 105.1% (17年8月出水率 34.4%)
水 力	(11) 441	249.7	
火 力	(49) 1,890	92.4	
発受電計	(100) 3,852	103.1	
その他	83		
供 給 計	3,769	102.7	

注：()内は構成比

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(100.6) 599	(103.0) 467	(104.5) 949	(105.5) 727

注：()内は前年比